

授業改善プラン

油面小学校 第4学年授業改善プラン

	1課題となる領域等	2年間指導計画	3単元指導計画
国語	【領域：書くこと】 (観点：思考・判断・表現) 既習事項との関連 ・段落の役割について理解し、2段階構成で文章を書いている。	① 中心となる語や文を見つけて要約し調べたことを書こう 「伝統工芸のよさを伝えよう」(11月) ② 考えたことを書き読み合おう 「もしものときにそなえよう」(2月)	・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にするために、百科事典や新聞記事など関連する文献をじっくり読み調べる時間を設定し、書き表し方を工夫できるようにする。 ① 理由や例と、伝えたいこととの関わりが分かる書き表し方を工夫する活動を設定する。 ② 書く内容と順番、理由か例かを考えて、段落を意識して書き方を考える活動を設定する。
算数	【領域：A 数と計算】 (観点：知識・技能) 既習事項との関連 ・乗法の性質やきまりに着目し、答えの求め方を考える。(第2学年) ・数の構成や乗法のきまりに着目し、計算の仕方を考える。(第3学年)	① 大きい数のしくみ(4月) ② わり算の筆算(1)(5月) ③ 小数のしくみ(6月) ④ わり算の筆算(2)(7,8月)	① 本単元に入る前に、既習の整数×整数の計算に帰着させて考える。 ② 立式の根拠となる数直線の図や言葉の式を掲示するなどしてとらえやすくする。 ③ 0.1を単位とし、その何こ分かで整数化して考える単位の考えを意識付けさせる。 ④ 正確に計算処理ができるよう、習熟の場面を適切に設定する。
理科	【領域：物質・エネルギー】 (観点：思考・判断・表現) 既習事項との関連 ・電流の大きさや向きと乾電池につないだ物の様子との関係について、根拠のある予想や仮説を発想し、表現することができる。	① 電流のはたらき(6月)	① 既習の学習内容や生活経験を基に、モーターの回る向きは何によって変わるのかについて根拠ある予想や仮説を立てる時間を設定する。 ① 既習の内容や生活経験を基に、乾電池2個のつなぎ方によって、モーターの回る速さが違う理由について、根拠ある予想や仮説を立てる時間を設定する。
社会	【領域：地理的環境と人々の生活】 (観点：思考・判断・表現) 既習事項との関連 ・東京都の位置、東京都全体の地形や主な産業などについて考え、表現することができる。	① わたしたちの東京都の様子(4月) ② 東京都の特色ある地域の様子(12月～3月)	① 地図帳、写真、立体地図を活用し、隣接する県や土地の高低、土地利用の様子などに注目して、東京都の地形の概要について調べ、東京都を紹介するガイドマップとしてまとめる活動を設定する。 ② 新宿区、大田区、小笠原村の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して調べ、適切なまとめ方をできるように工夫する。